

金沢21世紀美術館6月のプログラム

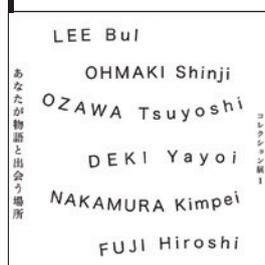
6
2015

2015年6月に実施される金沢21世紀美術館主催事業についてお知らせいたします。

各催しの告知ならびに当日のご取材など、ぜひ貴媒体にて報道して頂きたくお願い申し上げます。

各事業の詳細につきましては決まり次第随時お知らせいたします。

開催中の展覧会と関連イベント



コレクション展1 あなたが物語と出会う場所

開催中～
11月15日(日)

現在の私たちにとって「いま」とは何か、これまでに収集してきたコレクションを再解釈し、新たな価値の創造につなげようという展覧会です。地域の固有文化が多様化する21世紀にどのような可能性を持つのか、コレクションを中心にインターカルチュラルな視点に立って世界に問いかける作品を紹介します。

出品作家: イ・ブル、大巻伸嗣、小沢剛、できやよい、中村錦平、藤浩志

ギャラリートーク

日時=6月13日(土)14:00～(1時間程度)

集合場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール前 場所=金沢21世紀美術館 展示室1-6

担当キュレーター=立松由美子

料金=無料(ただし展覧会観覧券必要)

※6月13日は美術奨励の日です。金沢市民であることを証明できるものをご提示いただくとコレクション展は無料で観覧できます。



ザ・コンテンポラリー1

開催中～
8月30日(日)

われらの時代:ポスト工業化社会の美術

キーワードは「関係性」「日常」「メディア」「ヴァナキュラー」です。工業化社会からの構造変化を遂げた21世紀。低成長経済が長期化する中、少子高齢化、地方の疲弊が進行し、孤独死の問題など「関係性」が求められています。一方、SNSやスマートフォンによる常時接続の普及など個人メディアが発達した時代でもあります。こうした時代に生まれた美術を探ります。

参加作家: 泉太郎、宇川直宏、大久保あり、金氏徹平、小金沢健人、スブツニ子!、東芋、三瀬夏之介、八木良太(～9/6、会場:長期インスタレーションルーム)、アルマ望遠鏡プロジェクト(～11/15、会場:デザインギャラリー)

トーク「三瀬夏之介の『日本の絵』、そして『東北画は可能か?』について」

出演=三瀬夏之介

日時=6月13日(日)17:00～18:00

場所=金沢21世紀美術館 レクチャーホール

料金=無料

6月のキッズスタジオ・プログラム



「ふしぎなイス」の神様

キッズスタジオ・プログラム

ハンズオン・まるびい!

子どもも大人もいっしょに楽しめるスペースです。いろいろな造形遊びで、工夫と発見を楽しもう!

プレイルーム

日時=6月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)

13:00~16:00(自由入場)

場所=キッズスタジオ 対象=子どもから大人まで(小さなおさんは保護者同伴) 料金=無料

(下はプログラムの例です。内容は日によって変わります。)

まるびい七百不思議

まるびいで見つけた不思議なものをカードに書いて、みんなで「まるびい不思議地図」を作ろう。



キッズスタジオ・プログラム

親子向け情報・休憩スペース

「まるびい・すくすくステーション」

キッズスタジオ内にある小さいお子様連れの方をサポートするスペースです。小さなお子さんのお散歩やひと休みするスポットとしても、ぜひご利用ください!

開催日=7月16日(木)までの毎週火木 10:00~12:30(自由入場)

会場=キッズスタジオ 対象=未就学児とその保護者

料金=無料



アトライブラリー・プログラム

絵本を読もう 「われらの時代:ポスト工業化社会の美術」とともに

絵本の読み聞かせのあと、スプツニ子!の作品を鑑賞しましょう。

日時=6月20日(土)14:00~(約40分) 対象=子どもから大人まで(幼児は保護者同伴)

料金=無料 集合=授乳室前(キッズスタジオ横)

読み手=大西洋子(ライブラリアン)

作品案内=米田晴子(展覧会担当キュレーター)

6月のステージ・イベントプログラム



スコットィ
Photo: Matthew Brindle

Museum × KNZ Fringe～街と、人と、出会う 第1期 「エクササイズ／準備運動」

6月8日(月)～
6月22日(月)
シアター21、
市内各所

本年から金沢21世紀美術館が街に仕掛ける新規プロジェクトの一つとして「Museum × KNZ Fringe～街と、人と、出会う」を開催します。

イギリスのアーティスト主導型コミュニティ『フォレスト・フリンジ』から選出した3組のアーティストが、金沢21世紀美術館を拠点に、その周辺に広がる金沢の街で、地元アーティストやクリエイター、ボランティア、市民たちとともに実験的な創作活動を試みます。

金沢の文化や歴史に触れ、地域のアーティストやクリエイターと出会い、繋がりながら新作のアイデアを練り上げる第1期(6/8～6/22)と、日英の参加者が協同して新作を創作上演する第2期(9/26～10/12)にわけて実施され、それぞれじっくりと滞在制作をしながら金沢ならではの「フリンジ」*を練り広げていきます。

今月スタートを切る第1期では、英国のアーティストから出される3種類の問いかけをきっかけに金沢のクリエイターたちの創造力を引き出し、新作のためのアイデアを膨らませるようなワークショップを開催します。金沢のクリエイターが指導する相互理解のためのワークショップ(身体表現、映像など)やプレゼンテーションも計画しています。滞在中は会場となる市内各所のリサーチ、イベントへの参加、そして新作の企画立案を行います。詳しくは、当館チラシまたはウェブサイト等でお知らせしていきます。

*「フリンジ」とは「周辺」の意。イギリスの前衛的な演劇シーンから生まれ、現在では自主的で既存の枠にとられない表現活動の場を示す代名詞となっています。

「Museum × KNZ Fringe～街と、人と、出会う」

期間: 第1期 6月8日(月)～6月22日(月)

第2期 9月26日(土)～10月12日(月祝)

会場: 金沢21世紀美術館、Kapo(金沢市野町)、山鬼文庫(金沢市桜町)、真福院(金沢市芳斉)

参加アーティスト: アクション・ヒーロー、スコットィ、ニック・グリーン ほか金沢在住アーティスト

6月の休館日

1日(月) / 8日(月) / 15日(月) / 22日(月) / 29日(月)

本資料に関するお問い合わせ

金沢21世紀美術館 広報担当: 落合、中山

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1 TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

http://www.kanazawa21.jp E-mail: press@kanazawa21.jp

※展覧会・イベントの開催時期や内容等は変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。